

教授会議事録

日時：平成30年11月13日（火）14時00分から15時55分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった後、議長から人事異動について報告があった。

前回議事録の確認

平成30年10月9日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議、教育研究評議会

議長から、10月16日（火）開催の部局長連絡会議、教育研究評議会について、配付資料により下記事項の報告があった。

- ①東北大学ビジョン2030
- ②学内保有資産に係る実態調査等
- ③国大法改正による文科大臣認可を伴う土地貸付申請
- ④招聘者への旅費に係る源泉徴収の取扱い及び旅費の支給手続き等の見直し
- ⑤平成30年度「卓越大学院プログラム」の採択
- ⑥平成30年度「オープンイノベーション機構の整備事業」の採択
- ⑦研究広報冊子「社会とともに」の発刊

(2) 研究所長会議

議長から、若手アンサンブルグラントの採択結果について配付資料により報告があった。

(3) 国際交流委員会

全学の大学間学術交流協定及び部局間学術交流協定の締結、更新、終結の状況、今後の締結手続き予定、期間満了予定、先方と調整中等の状況について、また、文科省の国際交流関連概算要求状況について、それぞれ配付資料により報告があった。

2. 運営会議等報告

(1) 人事委員会

次の事項等について審議を行ったことの報告があった。

- ①平成30年度東北大学女性教員採用促進事業の応募状況及び教員人件費の確認を行ったこと。
- ②平成31年度外国人研究員（客員部門）の推薦募集を行うこと。
- ③教員個人評価の来年に向けた確認を行ったこと。

(2) 通研学務委員会

次の事項等について報告があった。

- ①平成31年度工学部学年暦について
 - ②「単位の実質化」に向けた取り組みにかかる平成31年度授業概要（シラバス）の作成について
 - ③平成31年度ガイダンス・オリエンテーションについて
 - ④アドバイザー担当教員の割り当て（案）について
- ※ 青葉山からの要請により、通研から2名増の5名を選出すること

(3) (通研) 学務委員会

11月7日(水)、8日(木)に行われた3年生研究室見学会の実施状況について報告があり、関連教員に謝辞があった。

(4) 国際化推進室会議

韓国 東儀大学校との大学間学術交流協定について各部局に打診があり、過去に実質的な交流がないことから本研究所としては不参画とすることの報告があった。

(5) 広報室

特別展「明治150年記念 日本を変えた千の技術博」について、以下のとおり開催されていることの報告があった。

日 時：平成30年10月30日(火)～平成31年3月3日(日)

場 所：国立科学博物館

展示内容：本研究所資料展示室の「八木・宇田アンテナ」及び「分割陽極型マグネトロン」が展示されている。

その他：招待券を希望する場合は総務係まで申し出てもらいたいこと。

3. 共同利用・共同研究拠点の中間評価結果について

共同利用・共同研究拠点の中間評価結果について、配付資料により報告があった後、期末評価においては、再び総合評価が「S」となるよう、本研究所の拠点としての強みが報告書に生かしていたのか、本研究所の拠点としての力が足りていないとすれば何をどうしたらいいのか等々、今後、期末評価までの間に検討をしていかなければならない旨付言があった。

なお、中間評価報告の取り纏めに協力いただいたWGのメンバーに対し、謝辞があった。

4. 平成30年度東北大学女性教員採用促進事業について

平成30年度東北大学女性教員採用促進事業の応募状況について、2名の応募があったこと、及び本部において評価を行っていることの報告があり、メンター教員に謝辞があった。

5. PFI 事業について

議長から、2号館の改築に関連し概算要求を続けてはいるがなかなか通らない状況が続いている現状から、民間事業者のノウハウや技術的能力を活用したPFI事業としての検討を行うこと、また、これに伴う「導入可能性調査」を行うことについて配付資料により報告があった。

この報告について、本研究所の青葉山移転計画時の建物計画を踏まえ、この事業を行う目的、事業主体が本学なのか本研究所なのか、事業スキームとしてレンタルラボを中心とするのか、部局のリスクを最小限にする交渉をすること等々、種々議論を行った。

6. 片平学生ホール取り壊しについて

議長から、片平学生ホールの取り壊しについて配付資料により報告があり、12月から1月にかけて作業が行われ、工事車両の往来があるので注意願いたいとの付言があった。

7. 電気通信研究機構

8. スピントロニクス学術連携研究教育センターについて

9. 先端スピントロニクス研究開発センターについて
10. ヨッタインフォマティクス研究センターについて
議長から、上記7.～10.の報告内容は配付資料に記載のとおりであるとの発言があった。
11. その他
 - (1) 質が十分に保証されていない学術誌への投稿や国際会議参加への注意喚起について
質が十分に保証されていない学術誌への投稿や国際会議参加への注意喚起について配付資料により説明があり、自己確認したいチェック項目を確認のうえ慎重な対応を願いたい旨、付言があった。
 - (2) 戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究 (ERATO) テーマ候補・研究総括候補の募集について
戦略的創造研究推進事業 総括実施型研究 (ERATO) テーマ候補・研究総括候補の募集について、今年度から自薦他薦は不問となったため個人で申請できることとなった旨報告があり、申請の際には研究協力係まで連絡願いたいとの付言があった。
 - (3) 共同プロジェクト研究発表会について
以下のとおり開催予定の共同プロジェクト研究発表会について、配付資料により開催概要の説明があり、多数参加いただけるよう協力依頼があった。
日 時：平成31年2月21日 (木) 10:00～
場 所：本館6階大会議室
 - (4) 平成30年度学生生活支援審議会FD (第2回) について
大堀教授から、平成30年度学生生活支援審議会FD (第2回) について、「学生支援の今日的諸課題」をテーマに、以下の講演があったとの報告があった。
講演1：東北大学における留学生生活の実態と学内での支援について
講演2：留学生就職促進プログラム<DATEentre プログラム>
講演3：博士・ポスドク学生のキャリア形成支援について
講演4：大人の発達障害
 - (5) 情報セキュリティ・個人情報保護教育の実施について
情報セキュリティ・個人情報保護教育の受講状況について、受講期間終了時の全学の受講率89.6%であること、その後受講期間が11月15日(木)まで延長され、11月6日現在の本研究所の未受講者は4名、そのうち本日までに2名が受講し残り2名(受講率97.7%)であるとの報告があり、未受講者は受講期間終了までに必ず受講願いたいとの付言があった。
 - (6) 研究費不正使用防止コンプライアンス教育について
研究費不正使用防止コンプライアンス教育について、本研究所の受講率100%を達成したとの報告があった。
 - (7) プレスリリース等について
プレスリリース等について配付資料により報告があった。
 - (8) 職員及び学生の受賞について
議長から、職員及び学生の受賞について配付資料により報告があった。
 - (9) 受託研究の受入について
議長から、受託研究の受入について配付資料により報告があった。
 - (10) 民間等との共同研究の受入について
議長から、民間等との共同研究の受入について配付資料により報告があった。

II. 協議事項

1. 第34回運営協議会について

議長から、12月7日(金)に開催予定の第34回運営協議会について、議事次第、及び議事内容(案)について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 助教の配置換えに伴う業績評価(助教の再任評価)について

学際科学フロンティア研究所助教の配置換えに伴う業績評価(助教の再任評価)について、助教再任評価委員会報告及び略歴・研究業績等について配付資料により説明があり、審議の結果、同人を再任することについてこれを承認した。

なお、同人の任期は、みなし助教の期間を含めて、本研究所の通常の助教の任期(再任を含めた合計9年)と同様になることを確認した。

※ 議事は、特任教授・助教会・技術職員代表が退席後、本会議の最後に行われた。

3. 平成31年度外国人研究員(客員部門)の推薦について

平成31年度外国人研究員(客員部門)の推薦について、今月末を締め切りとしているとの説明があり、多くの研究室に応募願いたいとの発言があった。

4. 共同プロジェクト研究改革WGの設置について

共同プロジェクト研究改革WGの設置にかかる目的、構成員等について配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. その他

(1) 2019年度大学入試センター試験監督者の割り当てについて

議長から、平成31年度大学入試センター試験監督者の割り当てについて、資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

(2) 2019年度通研公開・片平まつり実行委員について

2019年度片平まつり実行委員について、種々協力願いたい旨、付言があった。

III. その他

(1) 仙台フォーラムについて

仙台フォーラム2018について配付資料により概要説明があり、電気・情報系及び同窓会にとっての重要なフォーラムであり、現在までの参加登録者が少ないことから、助教等にもお声がけいただき、ぜひホームページに掲載の登録フォームから参加申し込みをお願いしたいとの付言があった。

(2) RIEC Awardについて

平成30年度(第8回)RIEC Awardの各賞受賞者について配付資料により報告があった。

なお、各推薦者等に謝辞があり、来年度に向けて気づいたこと等があったら連絡願いたいこと、また、来年度の推薦についてもよろしく願いたい旨、付言があった。

(3) 通研公開2018の決算報告について

通研公開2018の決算報告について配付資料により報告があった。

(4) 2019年通研国際シンポジウム開催予定について

2019年度通研国際シンポジウムの援助に関する申し合わせ概要について配付資料により説明があり、同開催予定調査にかかる照会について配付資料により説明があった後、援助を希望する場合は、平成31年1月31日(木)までに研究協力係

まで提出願いたい旨、案内があった。

(5) 西澤名誉教授の逝去について

西澤名誉教授が10月21日（日）に逝去されたとの報告があった。

なお、これに伴い次のとおり予定されているとの報告があった。

①「故 西澤潤一先生の追悼の会」が12月中旬に企画されており、本部総務課が周辺の地方自治体と協力し進める予定であること。

②西澤名誉教授の功績にかかる展示会イベント（来年1月から3月にかけて開催予定）を本部広報室で企画をしており、これに展示できる西澤名誉教授に所縁のあるものについて電気・情報系に協力依頼が来ていること、及びこの対応は運営連絡会議を中心に行うが各教員に依頼があった際には協力願いたいこと。

(6) 饋還会忘年会について

饋還会忘年会についてアナウンスがあった。

(7) 次回開催日について

平成30年12月11日（火）14時から開催することとした。

以 上